

＜財務状況を全般的に説明する資料＞

令和7年度財務の概要について

1. 貸借対照表

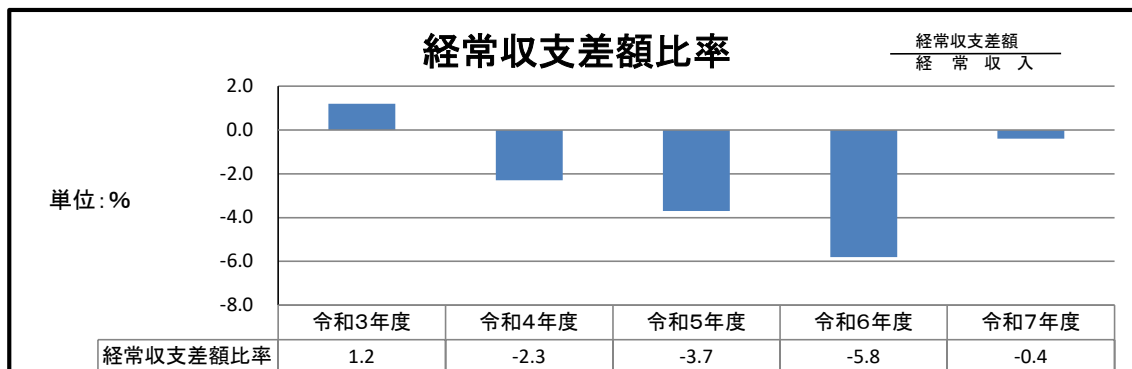
資産の部合計は前年度末残高に対して 260 百万円減少し、18,998 百万円となりました。負債の部合計は 4,136 百万円となり純資産の部合計は 14,861 百万円で前年度比 173 百万円減少しました。

2. 事業活動収支計算書

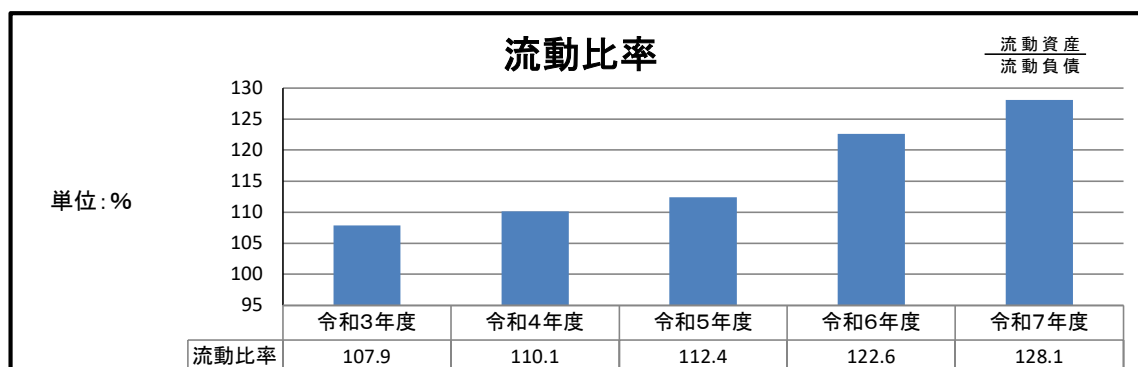
補正予算に対し、事業活動収入計が 18 百万円減少の 4,887 百万円、事業活動支出計も 13 百万円減少の 5,061 百万円で、基本金組入前当年度収支差額は 5 百万円減少となりました。また、基本金組入額は補正予算に対し 1 百万円減少し、当年度収支差額は△320 百万円、翌年度繰越収支差額は△8,243 百万円となりました。

3. 資金収支計算書

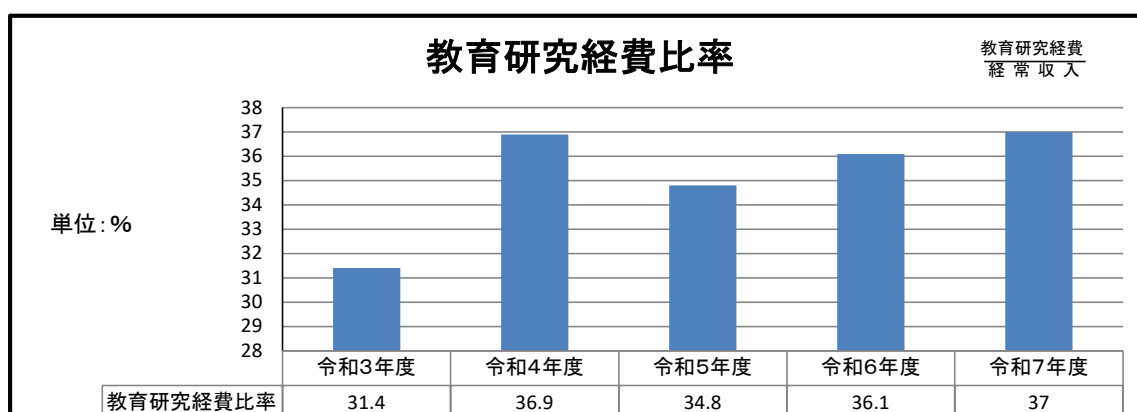
補正予算に対し、資金収入が 308 百万円増加の 6,050 百万円、資金支出が補正予算に対し、391 百万円増加の 5,960 百万円で、資金収入から資金支出を差引いた収支差額は 90 百万円。その結果翌年度繰越資金は 1,313 百万円となりました。



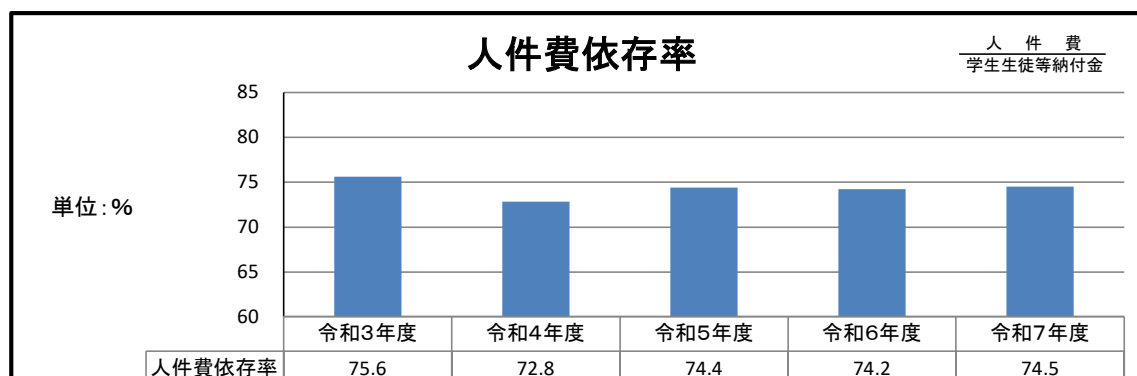
経常的な収支バランスを表す、基本はプラスであることが望ましい。



銀行比率ともいわれ、200%以上あれば信用度は高い。



10%以下教育研究活動が弱い15%以上期待。



人件費は、学生生徒等納付金の範囲内に収まっていることが望ましい。